

下期基本計画（案）に対するパブリックコメント

No	目次					施策項目	御意見等の概要	備考
	部	章	節	項	号			
1	1	1	1	1	1	イ コミュニティマイスター事業の推進	「市の施設の維持管理等」とありますが、どのようなものが対象になるのか事例が記載されているとわかりやすいと思います。	コミュニティ課
2	1	1	1	1	1	イ コミュニティマイスター事業の推進	<p>[提言]                      ① 地区コミュニティ<b>活性化事業</b>の推進                      地区コミュニティ協議会において地域活性化につながる市の施設の維持・管理のために、<b>地域づくり振興補助金を地区コミュニティ協議会へ交付して</b>市民の持つ知恵と技術を地域力として活かします。                      （注：下線太字部分を修正）</p> <p>[理由]                      ①コミュニティ・マイスター事業は、事務的な煩雑さがあるためこの事業へ発展的に移行する。                      ②農道・林道の補修・舗装・伐採、側溝改修、側溝蓋設置、ロードミラー設置・修理、ガードレール設置・修理、防犯灯設置・修理、重機類のリースなどの簡易事業をコミュニティ協議会へ補助金を交付して委託する。所管としては建設維持課、耕地課、林務水産課、コミュニティ課など所管の簡易事業を委託する。農地・水・環境保全向上対策事業の例にならったコミュニティ協議会の活性化事業版                      ③合併の際に地区コミュニティ協議会へ簡易補修などの事業を委託するとの構想があり、これを今後5年間で具体化する。                      ④合併後の日置市では既に「地域づくり振興基金」として各地区へ交付実施中である。交付している予算総額は2億円程度か。</p>	コミュニティ課
3	1	1	1	1	3	協議会活動の支援	「コミュニティ主事を配置し」とありますが、既に配置されています。 雇用対策も絡めた活動が活発で人手不足の地区コミへの主事拡充支援ということでしょうか？	コミュニティ課
4	1	1	1	1	3	協議会活動の支援	<p>[提言]                      ③ <b>地区コミュニティ協議会活動の支援強化</b>                      地区コミュニティ協議会の<b>多様化する活動へ必要な人的、財政的支援を強化します。</b>                      活動拠点となる地区コミュニティセンターにコミュニティ主事や<b>地区コミュニティ協議会職員を配置し協議会活動の円滑化を図ります。</b>                      （注：下線太字部分を修正）</p> <p>[理由]                      ①協議会活動を「地区コミュニティ協議会活動」と追記する。                      ②原案の指導・助言の内、指導の表現は、コミュニティ協議会は市当局の下部組織ではないので不適切ではないか。                      ③多様化する活動とは、福祉ネットワーク、地域防犯、景観提案・保全活動、ゴールド集落活動支援、子育て支援、シティセールス、公園緑地管理など、基本計画の中でも地区コミュニティ協議会の活動支援が位置づけられ増加・多様化していく。                      そのために市からの人的・財政的な支援を強化する。                      ④コミュニティセンターはコミュニティ主事だけの配置ではないため。</p>	コミュニティ課
5	1	1	1	2	2	個性と魅力ある地域づくりの促進	<p>国・県の各種助成事業について、積極的に情報提供し、有効活用できるように支援とありますが、縦割りで流されてくる助成事業情報を市で整理し、地区コミの連絡会やメール等で提供されるということでしょうか？                      また、事業申請や報告書作成については、どなたでもすぐ書けるわけではなく経験が必要と思われるが、有効活用できるように支援とは、どのような支援をされるということでしょうか？</p>	コミュニティ課
6	1	1	2	-	-	コミュニティ活動等への支援強化	<p>第1次薩摩川内市総合計画（案）に「地域力」が奏でる「都市力」の創出をまちづくりの基本理念とし、「市民が創り 市民が育む 交流躍動都市」を将来都市像としてまちづくりを進めてきた。とありますが、今後改善の必要な点についてご提言させていただきます。                      今、地域に対して、何かあればコミ協、自治会、民生委員等に協力のお願が多くあります。これは当然のことと思いますが、私が改善を提言したいのは、市職員も地域住民に変わりはないはずなのに、多くのコミ協において、市職員の協力が薄いような気がしております。                      合併時の市職員がコミ協の運営に携わり、協力していただき、それぞれの地域が同じように地域力を発揮できるように、【別紙1】のように組織図に行政部会（部会長、副部会長）を加えることにより、さらなる向上が図れると考え、改善を提言します。                      【別紙1】のように、行政部会（別の名でもよい）を加えて、関係団体として市職員の会を作りコミ協の運営に進んで協力できる態勢を作ってほしい。                      そして、土日の休みを利用し、特にゴールド集落の高齢者宅の見守り訪問、自治会未加入者の加入促進等を進んで行うよう、行政主導の指導を願いたい。                      コミ協で自主的に作っても、組織に市職員全員が加入してもらえないとは思いませんので、行政の指導で全員加入できるように改革推進していただきたい。</p>	コミュニティ課
7	1	3	4	5	-	高等教育機関との連携・交流	<p>少子化で学校経営が厳しい社会状況の中、薩摩川内市に所在し学生が在籍する鹿児島純心女子大学や川内職業能力開発短期大学校、川内市医師会立川内看護専門学校を支援、連携することは重要と思われるが、本市には鹿児島大学農学部や理学部、国立天文台の研究施設もあり、多数の学生や職員が本市の地域活性化活動や理科教育啓発活動に参加し貢献している。                      また、記載されている教育機関は医療・福祉系、教育系、工学系であるが、鹿児島大学や国立天文台はこれらとは異なり日本の宇宙開発や食料を担う宇宙研究や畜産研究である。地域活性化を図り県内・国内での地域間競争に打ち勝つには、これらの機関との連携・交流促進も必要であり、多方面の人材育成にもつながると思われるがいかがでしょうか。</p>	企画政策課

下期基本計画（案）に対するパブリックコメント

No	目次					施策項目	御意見等の概要	備考
	部	章	節	項	号			
8	1	5	5	4	1	インターチェンジ周辺部における産業拠点の整備	<p>[提言]  <b>イ 高江インターチェンジ（仮称）周辺の整備</b>  <b>南九州西回り自動車道高江インターチェンジ（仮称）の周辺においては、川内川、猫岳、柳山アグリランド、八間川「水辺の楽校」、カラフトワシなどの野鳥・史跡の宝庫、豊かな水田地帯など自然豊かな田園文化ゾーンおよび川内原子力発電所への経路近接地として、エネルギー・環境・研究関連産業の誘致と、職住近接型のまちづくりに取り組めます。</b>  <b>また、人口定住に必要な生活機能の確保と農・水産品などの直売のため「道の駅たかえ」（仮称）の設置に取り組めます。</b>                      （注：下線太字部分を修正）</p> <p>[理由]                      ①南九州西回り自動車道のインター周辺については高速交通網の優位性を最大限に活用する。                      ②川内原子力発電所への経路近接地、原子力関連宿舎のある地域、従事者と見学者の経路地として有効活用する。                      ③新幹線川内駅～高江インター～久見崎～川内港～甌島の人員輸送の幹線臨港道路として活用する。                      ④平成18年3月決定の第1次薩摩川内市総合計画162ページに3インターについて明記しており、3年後の供用開始を控えて具体的方向を明示し実現に向けて取り組む必要がある。</p>	企業・港振興課 観光課 建設政策課 都市計画課 企画政策課
9	1	6	5	2	-	河川等における環境の保全・整備	<p>本市の水道水は川内川から取水されており、また、環境学習や体験学習の場、今後はツーリズムでも頻繁な利活用が考えられ、川内川の水質浄化は重要な課題と思われる。水質浄化は本市のみならず流域自治体や住民の理解と協力なしには実現しないことから、上流域自治体と連携を強化し水質環境保全を呼びかけることが重要と思われる。また、上流域関係者からも同様の意見を聞いている。</p>	建設政策課 企画政策課